

学校教育目標

『人権尊重の精神を基盤として

- ・正しく判断し、行動できる生徒
- ・自ら考え、自ら高める生徒
- ・心身を鍛え、ねばり強くがんばることができる生徒』

学校通信

美原中だより

令和8年4月号
堺市立美原中学校
校長 新田 義政

【保護者・地域のみなさまへ】

156名の新入生を迎え新年度をスタート 「目標」を持ち その実現に向けて 取り組む

本校校長の新田義政でございます。平素は、保護者や地域の皆様の多大なご支援・ご協力をいただき感謝しております。本年度も引き続き、子どもたちが輝ける教育環境の構築に取り組んでいきたいと思っております。この1年間どうぞよろしくお願いいたします。

4月3日（金）に新入生156名を迎えて入学式を行い、新たなスタートを切りました。新入生代表の「誓いのことば」は、自らの気持ちが入った心のこもった立派なことばでした。これからの中学校生活を期待することができました。在校生からの温かい歓迎の言葉もありました。在校生が新入生に手を差し伸べ助けてあげながら、お互いに成長してくれることを期待し、また、教職員一同応援していこうと思います。

新年度をスタートするにあたり、各学年、学級ともにそれぞれ目標を掲げるとしています。この時期だからこそ再度原点にもどって、教職員が教育の目的をしっかりと持ち、それぞれの目標を掲げてスタートしたいと思います。

子どもたち自身も、自分の将来を考え、いろいろな目標を持つと思います。はっきりと目標を持つ子、何となく夢のイメージを持つ子など様々だと思います。子どもたちのそのような夢や目標の実現に向けて、ご家庭の方と一緒に取り組んでいきたいと思っております。是非、ご協力をよろしくお願いいたします。



夢中になれること

最近では生成 AI の技術が進み、私自身もいろいろなことを相談したり、また、作った文章の原稿に冗長なところがないかなど意見をもらうのに使用したり、いろいろ活用しています。以前だと、とても時間がかかっていた作業を短い時間でできるようになり、本当に便利だなと実感しています。その一方で、簡単な作業が生成 AI にとってかわられる怖さも感じています。そんなとき、「ミライの武器」（吉藤オリィさん著）という以前に読んだことのある本の中で書かれている言葉を思い出しました。そこには、次のようなことが書かれています。

私は「やらなきゃいけないこと」があまりできない。「常識といわれるもの」「当たり前のこと」もあまりわからない。でも「夢中になれること」だけはずっとある。 そのおかげで、いまでは寝る間も惜しんで、研究や発明にずっと夢中になっていることができる。

（途中略）「夢中になれること」がきみを救う。

これからの時代、AI の技術がどんどん進み、「常識といわれるもの」「当たり前のこと」が AI に取って代わられていくことが多くなるでしょう。そのような中では、AI にはできない自分本来の特長を生かすことが求められるようになると思います。それは何か。それは自分が「夢中になれること」だと思います。それは無敵かもしれません。夢中になって時間を忘れるくらい頑張ることができるからです。AI には思いつかない、データベースには存在しない人間にしかできない独創的なことや、人の気持ちを揺さぶるような感動できるようなことなどができるからです。

新しい時代を生き抜いていくために、子どもたちが「夢中になれること」を見つけて中学校の時期を過ごしてくれればと願っております。それは研究につながるようなこと、また、スポーツかもしれません。もっと別のことかもしれません。それを見つけるためには、ある一定の「我慢しなければならないこと」も当然あるでしょう。中学校生活の中で人生を変えるような「夢中になれること」と出会えるように支援できればと考えております。そのためには、ご家庭・地域の方のご支援・ご協力が必要です。この1年間、どうぞよろしくお願いいたします。

3年生で数学の習熟度別授業を実施します。

3年生で数学の授業において、年度の途中から、生徒たちの様子などを鑑み、クラスを2つに分けるなどして、少人数でより生徒の理解度に応じた授業の工夫等、きめ細かい指導を行っていきます。

5月の主な行事予定

- 1日(金) オープンスクール
部活動懇談・参観
- 7日(木) PTA 実行委員会
- 11日(月) 心臓検診(1年、2・3年抽出)
- 14日(木)～15日(金) 中間テスト
- 21日(木) 2年堺市学調
1年：内科検診 全学年：歯科検診
- 22日(金) 1年堺市学調
- 23日(土) 3年修学旅行事前指導
- 25日(月)～27日(水) 3年修学旅行
- 28日(木) 3年代休